

第5回ゆう透析クリニック患者会勉強会

- 特別講演

“ドクターGと透析診療”

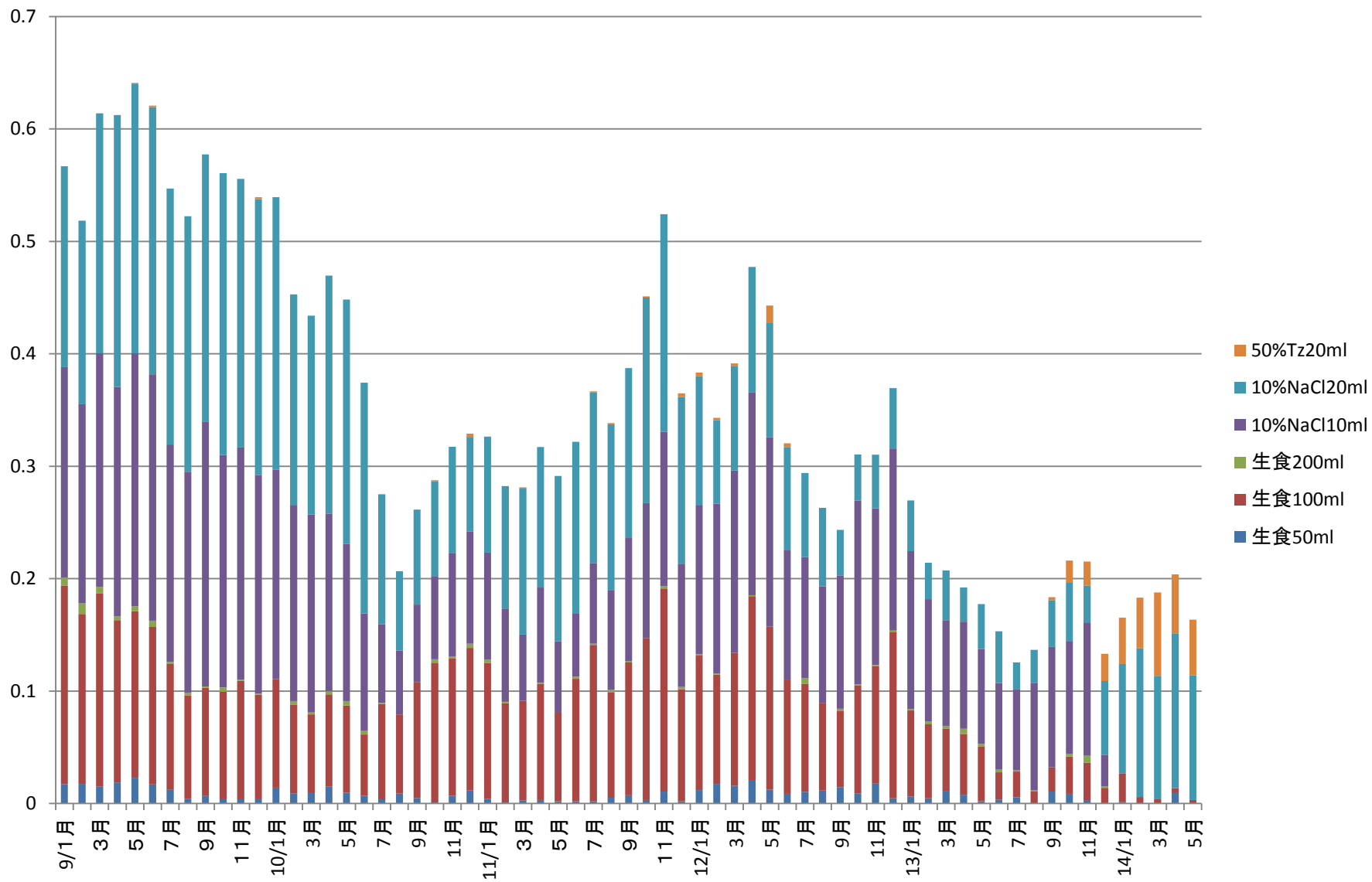
神戸労災病院 総合内科部長 稲本 真也 先生

- ゆう透析クリニックにおける透析治療の現状

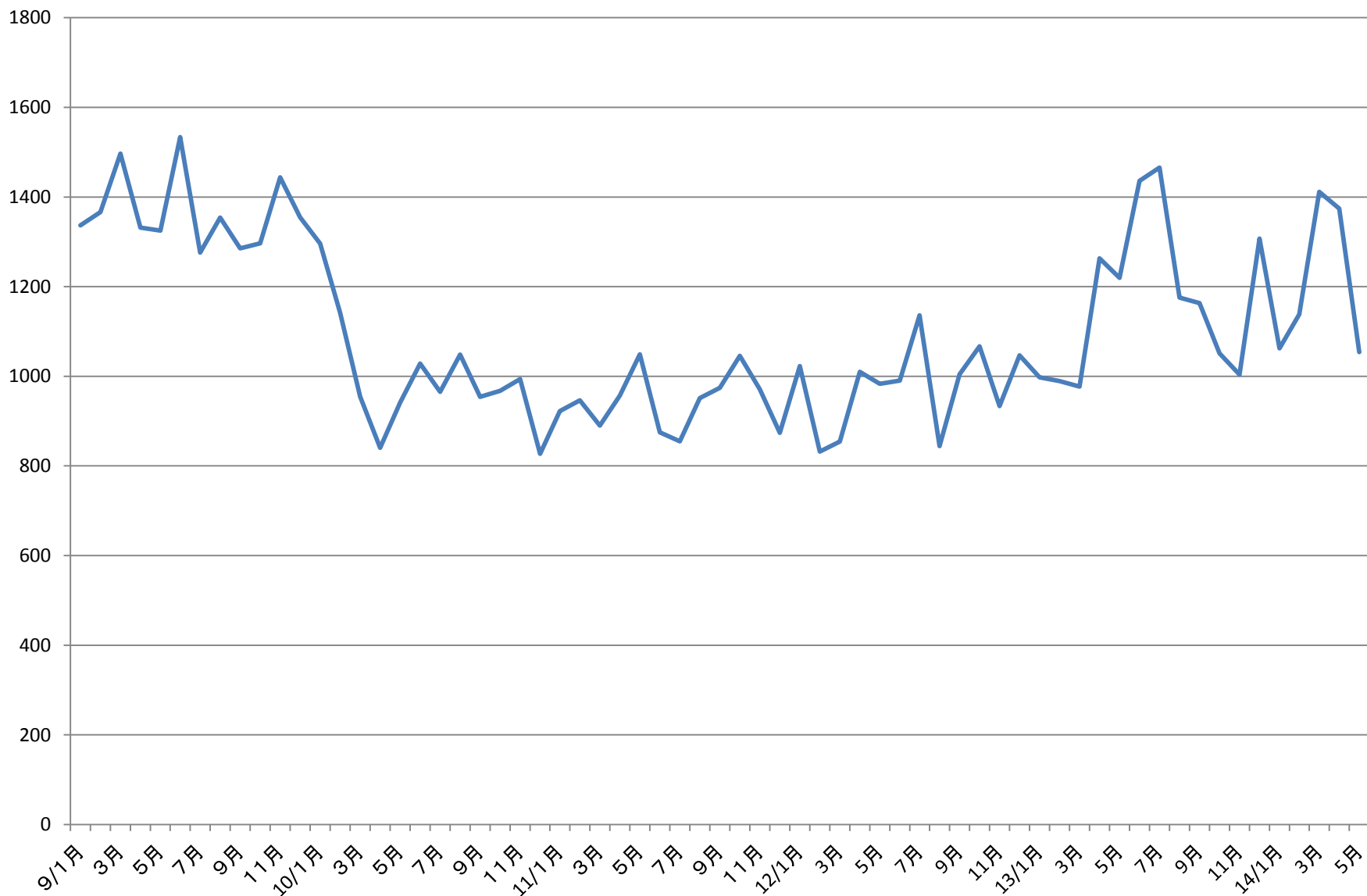
治療状態の推移

	平成21年8月	平成26年5月
ヘモグロビン	10.4 ± 1.2	10.7 ± 1.1
ヘマトクリット	33.7 ± 0.3	34.1 ± 3.5
カルシウム	9.4 ± 0.8	9.1 ± 0.9
リン	5.4 ± 0.8	5.6 ± 1.5
アルブミン	3.9 ± 0.3	3.6 ± 0.4
心胸郭比	49.8 ± 5.1	51.2 ± 4.8
Kt/V(透析効率)	1.29 ± 0.27	1.49 ± 0.34
PCR(栄養指標)	0.96 ± 0.23	0.97 ± 0.20
造血剤使用量	4137.3 IU/週	3161.6 IU/週

透析治療中の処置回数(1回の透析あたり)



エポジン使用量(一回の透析あたり)



ドライウエイトとは

透析中に血圧低下などの症状が生じないような体重で、
かつ患者が耐えられる**できるかぎり低い体重**

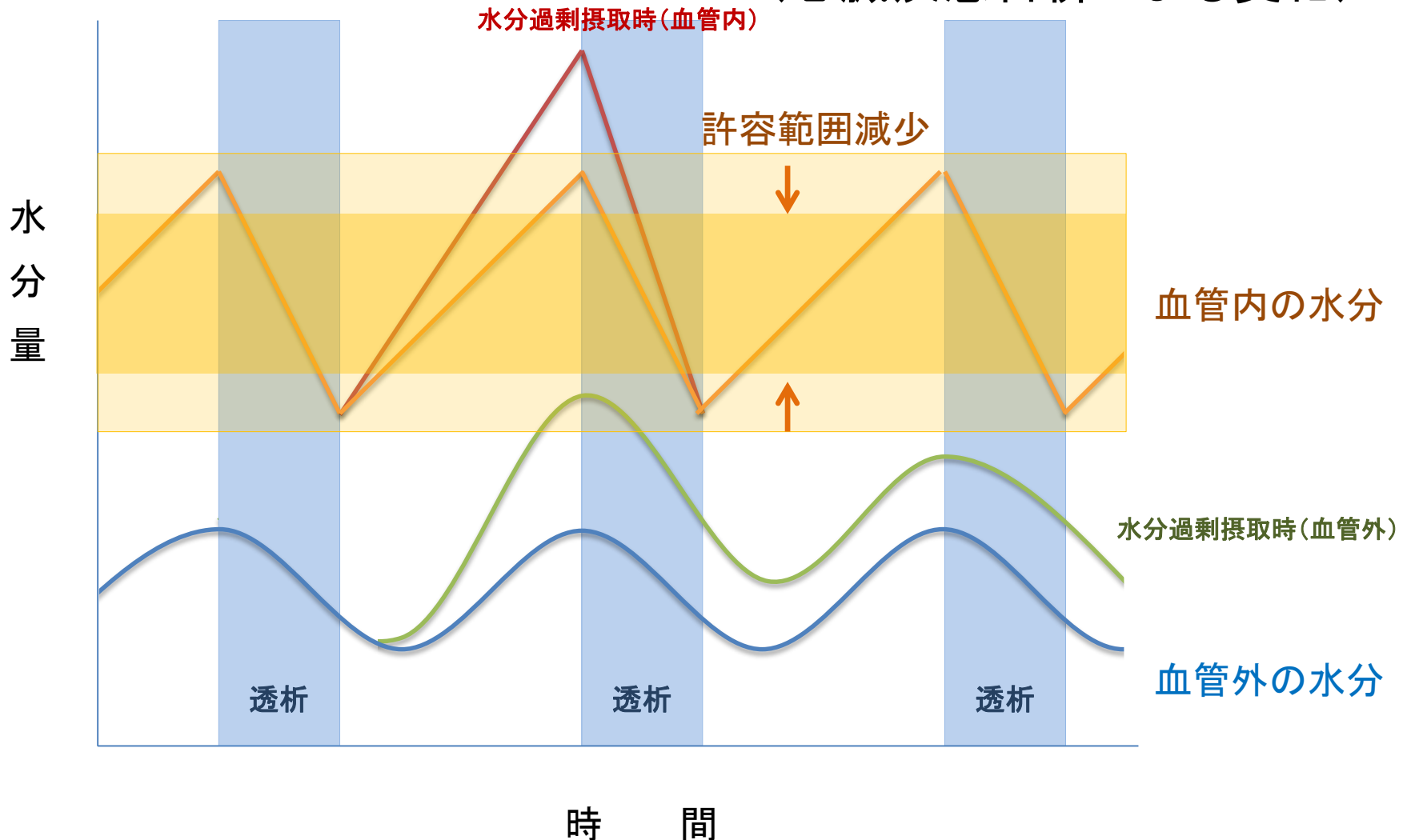


除水目標体重とは

体液量が適正で透析中の過度の血圧低下することなく、
かつ長期的にも**心血管系への負担が少ない体重**

透析治療による水分の変化

(心臓疾患合併による変化)



クリニックにおける新しい取り組み

1. 電子カルテの導入
2. レントゲン読み取り装置の新規入れ替え
3. レントゲン写真のiPadを使用する際の提示
4. レントゲンを使用する際の骨塩定量測定
5. 患者様送迎体制の充実